

令和3年度（2021年度）  
第5回熊本県情報公開・個人情報保護審議会

日 時：令和3年（2021年）  
8月11日（水）午後3：00～  
場 所：県庁 行政棟本館5階 審議会室

次 第

1 開 会

2 議 事

オンライン結合による個人情報の提供

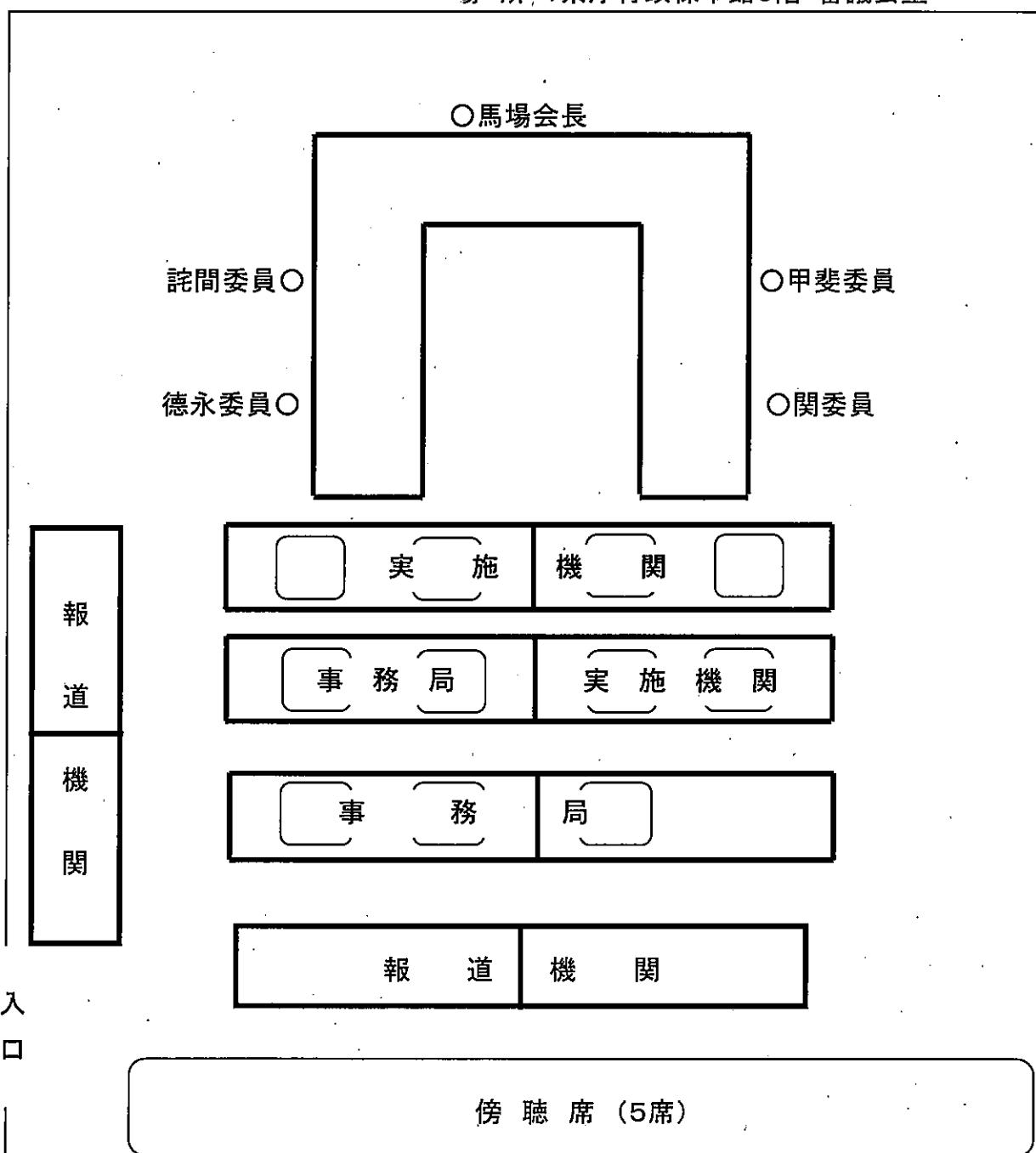
- ・熊本県地域医療等情報ネットワーク（くまもとメディカルネットワーク）を活用した新型コロナウイルス感染症に係る宿泊療養施設入所者の情報共有事務について

3 閉 会

# 会 場 図

日 時：令和3年(2021年)8月11日(水)  
午後3時00分～

場 所：県庁行政棟本館5階 審議会室



## オンライン結合による個人情報の提供の制限について

### 1 熊本県個人情報保護条例の規定

#### (オンライン結合による提供)

第9条 実施機関は、オンライン結合（通信回線を用いて実施機関が管理する電子計算機と実施機関以外の者が管理する電子計算機その他の情報機器とを結合し、実施機関の保有する個人情報を実施機関以外の者が隨時入手し得る状態にする方法をいう。以下同じ。）により、個人情報を実施機関以外の者へ提供してはならない。

2 前項の規定にかかわらず、実施機関は、次の各号のいずれか（特定個人情報にあつては、第1号に限る。）に該当するときは、オンライン結合により、個人情報を提供することができます。

- (1) 法令等に定めがあるとき。
- (2) 公安委員会又は警察本部長が専用回線を通じて警察庁又は他の都道府県警察に提供するとき。
- (3) 前2号に掲げる場合のほか、審議会の意見を聴いた上で、公益上の必要があり、かつ、個人の権利利益を不适当に侵害するおそれがないと実施機関が認めるとき。

#### ●オンライン結合により個人情報を実施機関以外の者へ提供すること



### 2 本諮詢案件の論点

熊本県個人情報保護条例（以下「条例」という。）第9条第2項第3号（オンライン結合による個人情報の提供の制限）に係る本諮詢案件の論点は次のとおり。

#### 【本諮詢案件】

●熊本県地域医療等情報ネットワーク（くまもとメディカルネットワーク）を活用した新型コロナウイルス感染症に係る宿泊療養施設入所者の情報共有事務

#### 【論点】

熊本県地域医療等情報ネットワークを活用し、宿泊療養施設入所者の個人情報を実施機関以外の者に提供することについて、①公益上の必要があり、かつ、②個人の権利利益を不适当に侵害するおそれがないものと認められるか。

⇒※裏面の判断基準参照

**【判断基準（閉鎖型（※）】※特定の相手方に対して個人情報を提供するもの**

基準①	基準②
<p>●公益上の必要があること（以下①及び②を満たすこと）</p> <p>① オンライン結合を行うことによって、住民サービスの向上、住民負担の軽減又は事務事業の効率化が図られること</p> <p>② 次のいずれかに該当する場合であって、かつ、手作業処理又は磁気テープ等の搬送により個人情報を提供する方法では十分な成果が期待できないこと</p> <p>ア 実施機関又は相手方の事務の性質上、個人情報の提供の即時性又は個人情報の最新性を確保する必要があること</p> <p>イ 全国一元的なシステムであるなど、実施機関のシステムが相手方の管理する個人情報の収集を兼ねるものであること、又は相手方との共有的な性質の個人情報処理に伴うものでデータの相互利用を予定していること</p>	<p>●個人の権利利益を侵害するおそれがないものと認められること（以下①及び②を満たすこと）</p> <p>① 實施機関において個人情報の改ざん、滅失、き損及び漏えい等の防止のための措置として次のア及びイの基準を満たすこと</p> <p>ア システムの維持管理のため管理者による次の条件をすべて満たす管理をすること</p> <p>1 個人情報を保存するサーバーの負荷状態の監視と制御</p> <p>2 定期的な個人情報データのバックアップ</p> <p>イ ファイルへの不正なアクセスの排除の次の条件をすべて満たすこと</p> <p>1 パスワードの設定</p> <p>2 利用者ごとの利用権限の設定</p> <p>3 専用回線等の使用</p> <p>② オンライン結合の提供先においても実施機関と同様の保護制度が整備されているか、適切な保護措置が講じられていると認められること</p>

健づ推第488号  
令和3年(2021年)7月29日

熊本県情報公開・個人情報保護審議会会長様

熊本県知事 蒲島 郁夫

熊本県個人情報保護条例に基づき審議会に意見を聞く事項について  
(諮問)

熊本県個人情報保護条例に基づき、下記事項について諮問します。

記

1 濟問事項

熊本県地域医療等情報ネットワーク（くまもとメディカルネットワーク）を  
活用した新型コロナウイルス感染症に係る宿泊療養施設入所者の情報共有事務  
について

2 条例上の根拠

条例第9条第2項第3号

3 内容

別紙のとおり





# 熊本県地域医療等情報ネットワーク（くまもとメディカルネットワーク）を活用した新型コロナウイルス感染症に係る宿泊療養施設での情報共有について

健康づくり推進課

## （諮問の主旨）

熊本県地域医療等情報ネットワーク（くまもとメディカルネットワーク）の活用にあたりオンライン結合によって、個人情報を新型コロナウイルス感染症に係る受診調整医療機関へ提供することもあるため、条例第9条2項第1号から第2号に規定された例外的に情報提供できる場合のいずれにも該当しないことから、同項第3号に基づき、熊本県情報公開・個人情報審議会に諮問する。

## 1 宿泊療養施設における健康管理

宿泊療養施設では、2交代制のオンコール医師と看護師（施設内常駐）が健康観察を行っている。

感染防止のため、看護師は療養者と直接対面することはなく、原則1日2回の健康観察（体温、血中酸素濃度、その他症状）をホテル内の内線電話で聞き取り、オンコール医師に電話で報告。退所前日には、オンコール医師へ健康状態を報告し、退所の可否を医師が判断している。

また、入所中に症状が悪化した場合は、看護師からの口頭の報告により、オンコール医師が受診の指示等を行っている。

## 2 宿泊療養施設の現状と課題

### 【現状】

#### ○入所対象範囲の拡大

当初、宿泊療養施設の入所対象は、入院後軽快した者又はPCR検査等で陽性であるが無症状である者であったが、都市部を中心に急激に感染拡大が進んだことから、入院病床の逼迫を回避するため、令和3年1月には、国の方針が見直され、症状があっても保健所が入院不要と判断した者や、基礎疾患がある者についても、医師が宿泊療養可能と判断した場合は、入所可能となった。

このため、入所対象範囲の拡大を受け、順次、施設数を増やし受入体制を整備したところである。

#### ○変異株による症状悪化のケースが増加

令和3年4月からの第4波では、変異株等の影響から感染が急拡大し、4月から6月までの3月間の新規入所者数は1,000人を超え、令和2年度の新規入所者数（802人）を大きく上回った。

さらに、何らかの症状を呈する入所者が全体の約9割を占め、症状の悪化により外来受診や入院調整が必要となるケースが大幅に増加した。（入所者の外来受診割合：令和2年度2.7%、令和3年度14.3%）

### 【課題】

現在の健康観察結果の報告の方法では、医師は看護師からの電話報告のみを拠り所として外来受診等の要否を判断せざるを得ない状況であり、オンコール医師がリアルタイ

ムに経時的变化を視覚的に把握できる仕組みを整える必要がある。

また、オンコール医師への情報伝達の手段が電話に限られているため、1日当たりの入退所者数が多くなると、報告に係る所要時間が大幅に延びてしまい、入所者への健康観察が制約されるなど、施設での健康管理体制にも影響が生じることが懸念される。

### 3 くまもとメディカルネットワークを用いた情報共有の必要性

今後の感染拡大に伴う入所者の急増による健康管理体制の強化のためには、医師に客観的なデータを正確に示し、入所者の状態の変化に応じた適切な医療的判断ができる体制が求められる。

そこで、公益社団法人熊本県医師会が管理・運営している「くまもとメディカルネットワーク」に、入所者情報（既往歴、健康観察（バイタルサイン）、検査データ等）を掲載し、オンコール医師が外来受診等の判断に必要な情報を効率的に閲覧又は外来受診結果を共有できるよう環境を整え、以て健康管理の強化につなげたい。

### 4 効果

くまもとメディカルネットワークを活用することにより、以下の効果が期待される。

- (1) 視覚的に情報を得ることができ、入所者の情報も迅速に把握、判断を行うことが可能となる。
- (2) (1)により入所中の有症状者を早い段階で受診へつなぎ、中等症や重症へと移行しないよう早期に治療を行うことが可能となる。
- (3) くまもとメディカルネットワークでは、限られた関係者（宿泊療養施設内のオンコール医師、看護師、県調整本部、受診医療機関）のみが閲覧できる体制を整備することが可能であり、日々の経過記録を添付することで、より迅速に受診調整を図ることができる。

### 5 提供する個人情報の範囲

同意の得られた入所者の入所前の検査結果や、既往症等の基本情報、健康観察記録、服薬情報、検査データ

### 6 個人情報の提供先

本ネットワークを利用している医療機関のなかで、入所者が共有を希望した施設  
※但し、利用施設に情報共有の同意を行っていない場面において、意識がない状態で救急搬送された場合は、人命救助を最優先し、情報を参照できる仕組みとなっている。

### 7 個人情報保護の対策

- (1) 利用する回線には SSL-VPN※を利用し、通信中の情報はすべて暗号化され、医療情報システムの安全管理に関するガイドラインに準拠していることから、通信の安全性は確保されている。本ネットワークではサーバーの入り口となる UTM で、通信の不正やウイルスに感染していないかを随時監視しデータの安全性を確保しており、各施設の閲覧端末からの通信においても、閉域網を通り Firewall やアンチウイルスのチェックをパスした通信のみ通過させる環境になっている。また、サポートセンターが定期的にア

クセスログをチェックし、不正なアクセスがないか監視しており、セキュリティポリシーに反する利用をした場合は罰則が設けられている。

(2) 参加者が利用施設に意識がない状態で救急搬送され、参加者カードを停止できない場面または救急搬送された利用施設に対し、当該参加者が情報共有の同意を行っていない場合においては、緊急時として人命救助を最優先され、参加者の情報を参照できる仕組みとなっている。

#### 用語の定義

##### ※ SSL-VPN

VPN 接続する遠隔の 2 点間を SSL 通信で繋ぎ、インターネット上で暗号化された安全な通信経路でアクセスできるよう構築されたネットワークを指す

#### (参考)

##### 1 情報共有ネットワークの経緯

平成 22 年に「保健医療情報分野の標準規格として認めるべき規格について」厚生労働省より通知され、医療情報の交換・共有による医療の質の向上を目的とした「厚生労働省電子的情報交換推進事業」や経済産業省における複数の情報処理事業者間で開発されたシステムの相互運用の推進・普及を図ることを目的とした「医療情報システムにおける相互運用性の実証事業」の成果の活用についても積極的に検討されるようになった。

世界最先端 IT 国家創造宣言（平成 27 年 6 月 30 日閣議決定）においても「地域を超えた国民への医療サービス提供等を可能とする医療情報利活用基盤の構築を目指し、医療情報連携ネットワークについて、データやシステム使用の標準化、運用ルールの検討やシステム関連コストの大幅な低廉化等による費用対効果の向上を図りつつ、2018 年度までに全国へ普及・展開を図る。」とされるなど、政府としても、医療情報連携ネットワークの重要性を認識し、全国普及・展開を進めることとされている。

##### 2 ネットワークの仕組みについて

くまもとメディカルネットワークとは、ネットワークの参加に同意した患者の病歴や処方歴、検査情報、診療情報を患者自身が許可した施設のみで情報共有するものであり、平成 27 年に整備、運用を開始した。

くまもとメディカルネットワークでは、各医療機関での情報共有化により、病気の診断や治療に際して、より的確な判断が得られ、治療の効果や予後の改善につながるなど、標準的な治療方法が確立され、入院・治療期間の短縮化が期待できる。また、災害時等の緊急時には、速やかに既往歴、処方歴、検査データを参照できるため、迅速かつ適切な治療・ケアを受けることができる。他機関と情報共有を図ることで、その患者の状態にあった質の高い一貫した医療サービスをどこででも受けることを可能とする。

##### 3 宿泊療養施設の方針

新型コロナウイルス感染症の患者の増加に伴う医療提供体制の移行については「地域で新型コロナウイルス感染症の患者が増加した場合の各対策（サーベイランス、感染拡大防止策、医療体制）の移行について」で、その考え方が示された。医療提供体制（入院）については、入院患者が増大し、重症者等に対する入院医療の提供に支障をきたすと判断さ

れた場合には、PCR検査陽性であっても、軽症者等は、自宅での安静・療養を原則としつつ、家族構成（高齢者や基礎疾患有する者等と同居しているか）等を確認した上で、高齢者や基礎疾患有する者等への家族内感染の恐れがある場合には、入院措置を行うとされた。

更に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が進み、入院患者の増加が見られた場合、より重症者に対する医療資源の確保が重要となることから、「新型コロナウイルス感染症の軽症者等に係る宿泊療養及び自宅療養の対象並びに自治体における対応に向けた準備について」において、PCR検査陽性となった新型コロナウイルス感染症の軽症者等について自治体の研修施設等や民間の宿泊施設での宿泊療養を実施する旨の方針が示された。

# 要概の療察自直

## ◆宿泊療養施設とは

新型コロナウイルス感染症のPCR検査等で陽性となつた者のうち、無症状の病原体保有者又は軽症の患者（以下「軽症者等」という。）を対象として、療養生活の支援を行う施設のこと。

【目的】重症者や中等症の患者を治療する入院病床の逼迫を防ぐため

文獻者

軽症者等のうち、以下の①～⑧のすべてに該当しない方で、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するため必要な事項を遵守することに同意した方

①概ね70歳以上上の者  
②呼吸器疾患有する者  
③上記②に掲げるのである者が、腎臓疾患、心臓疾患、血管疾患、糖尿病、糖尿病、高血圧症、肥満その他の事由により臓器等の機能が低下しているおそれがあると認められる者  
④臓器の移植、免疫抑制剤、抗がん剤等の使用その他の事由により免疫の機能が低下しているおそれがあると認められる者  
⑤妊娠  
⑥現に新型コロナウイルス感染症の症状を呈する者で、新型コロナウイルス感染症の症状を呈する者  
⑦上記①から⑥までに掲げるのであると認められる者  
⑧上記①から⑦までに掲げるのであると認められる者

# 宿泊療養室の概要

## ◆宿泊療養室を実施する施設

	ホテル名	受入可能室
第1ホテル		70室
第3ホテル	非公表	109室
第4ホテル		173室
第5ホテル		168室
計		520室
借換え		
第4ホテル		173室
第5ホテル	非公表	168室
第6ホテル(新規)		339室
計		680室

## ◆運営体制

### ○現場管理者 1名

・3交代制24時間常駐(県、熊本市)

### ○健康管理※ホテルの内線電話

- ・オーノコールドクター
- ・看護師：2交替制24時間常駐
- ・日勤2名、夜勤2名 時間延長・増員

### ○入所者の健康状況確認・報告

- 新規入所者の受入・問診  
新規状況悪化者の確認・指示受け  
急変時の対応・看護サマリ-作成

### ○その他(業者等) ・連絡調整班:2交替制24時間常駐 ・生活支援班:7:00~19:00

※連絡調整班(入所手続、物品管理等)  
※生活支援員班(お弁当の配布、リネンのセッティング等)

## ◆入所及び退所時間

午前中：退所、午後：入所

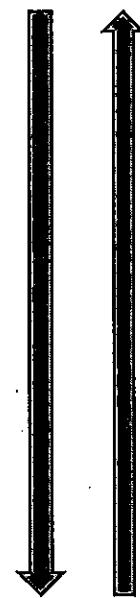
- ・個別に時間設定。

・入所時に各種説明  
(対面の機会)

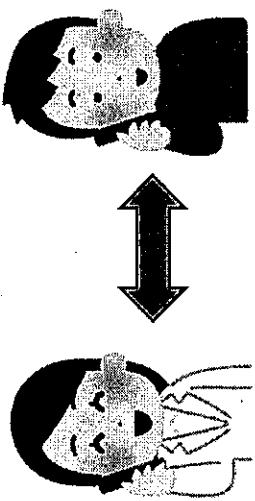
# 宿泊施設における体温監視システムについて

## 《日々の健康観察の現状》

内服薬の助言、受診の指示等

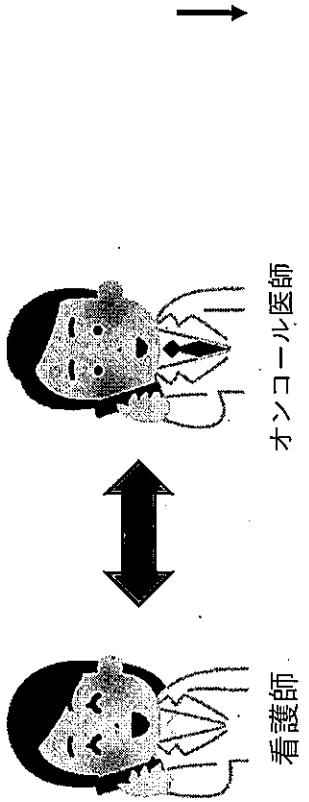


※ホテルの内線電話を活用して入所者の健康状態の聞き取り、オンコール医師への報告の様子



看護師  
入所者

電話で報告



オンコール医師

看護師



例) 40代男性、発症時から発熱が38°C台が3日持続しています。SpO<sub>2</sub> 96% 排尿も2回/1日で、頭痛の訴えがあり、脱水の影響も考えられます…

例) 30台男性、BMI27、既往歴はなし  
発熱、倦怠感、呼吸苦の訴えあり、  
労作時のSpO<sub>2</sub>は94%まで低下…

## 《外来受診調整の現状》

- ・看護サマリーの作成
- ・県調整本部（県庁新館8階）へFAX※  
※看護師は、県PCは使用不可のため作業用PCで作業。  
当該PCはネット未接続であるため、FAXを使用。

県調整本部

オンコール  
医師

看護師

受診の指示

サマリーをビニル袋に入れ  
搬送車のドライバー等へ渡し、  
受診医療機関へ持参

受診医療機関

医療機関の調整・決定

- ＜外来受診増加の背景＞
- 有症状の入所者の増加
- 入所後の症状悪化の増加
- 年代に關わらず悪化

看護師は、受診結果を直接、把握する方法がなく、  
入所者から聴取できた情報のみをオンコール医師  
へ報告するため、医師も入所者の状況を正確に把  
握することができない状況。

- ・ドライバー等がサマリーを持参するまで  
詳細な情報を把握することができない。
- ・受診結果（検査結果や医師の所見）を施  
設側へ報告する手段がない。

★現行のサマリーの受渡方法では、タイムラグがあり受診医療機関の医師が患者の状況を把握す  
るまでに時間がかかる。  
★受診後の結果を施設側が把握できいため、オンコール医師は看護師に対して一貫した指示が  
できない。

## 看護実践問題(指する健診情報)について

### 課題題材

- ①健康観察は入所者が測定する体温、SPO2（血中酸素飽和度）の結果や症状等を看護師が聞き取りオンコール医師に電話で報告している。このため、入所者が多い時は報告が長時間に及ぶ。
- ②オンコール医師への電話報告では個人情報（氏名等）を省くため、オンコール医師は看護師とのやり取りの中で、個々の入所者の情報を把握しにくい。入所者が多い場合はその傾向が大きくなる。
- ③オンコール医師は日々交替するため、電話報告のみでは他のオンコール医師の方針や指示を把握しにくく、
- ④第4波では、宿泊療養者の病状悪化に伴う外来受診や入院の増加が顕著であり、今後も増加が見込まれる。
- ⑤オンコール医師は、受診調整本部や受診医療機関における入所者の受診結果を正確に把握する手段がない。
- ⑥看護師が、受診データによる情報提供ができるないため、互いがリアルタイムで入所者情報を共有できない。

### 課題解決策

- ・入所者の日々の経過を医師、看護師、受診医療機関、調整本部が視覚的かつリアルタイムに共有し、一貫した指示、看護ができる環境を整備する必要がある。



## くまとメディカルネットワーク(KMN)を活用した入所者情報の共有

(条例第9条第2項第3号に基づき審議)

## くまもとメディカルネットワークの実現に向けた意見

くまもとメディカルネットワークを活用することにより、以下の効果が期待できる。

(1) 視覚的に情報を得ることができ、入所者の情報も迅速に把握、判断を行うことが可能となる。

(2) (1)により入所中の有症状者を早い段階で受診へつなぎ、中等症や重症へと移行しないよう早期に治療を行うことが可能となる。

(3) くまもとメディカルネットワークでは、限られた関係者（宿泊療養施設内のオンコール医師、看護師、県調整本部、受診医療機関）のみが閲覧できる体制を整備することが可能であり、日々の経過記録を添付することで、より迅速に受診調整を図ることができる。

熊本県地域医療等情報ネットワーク

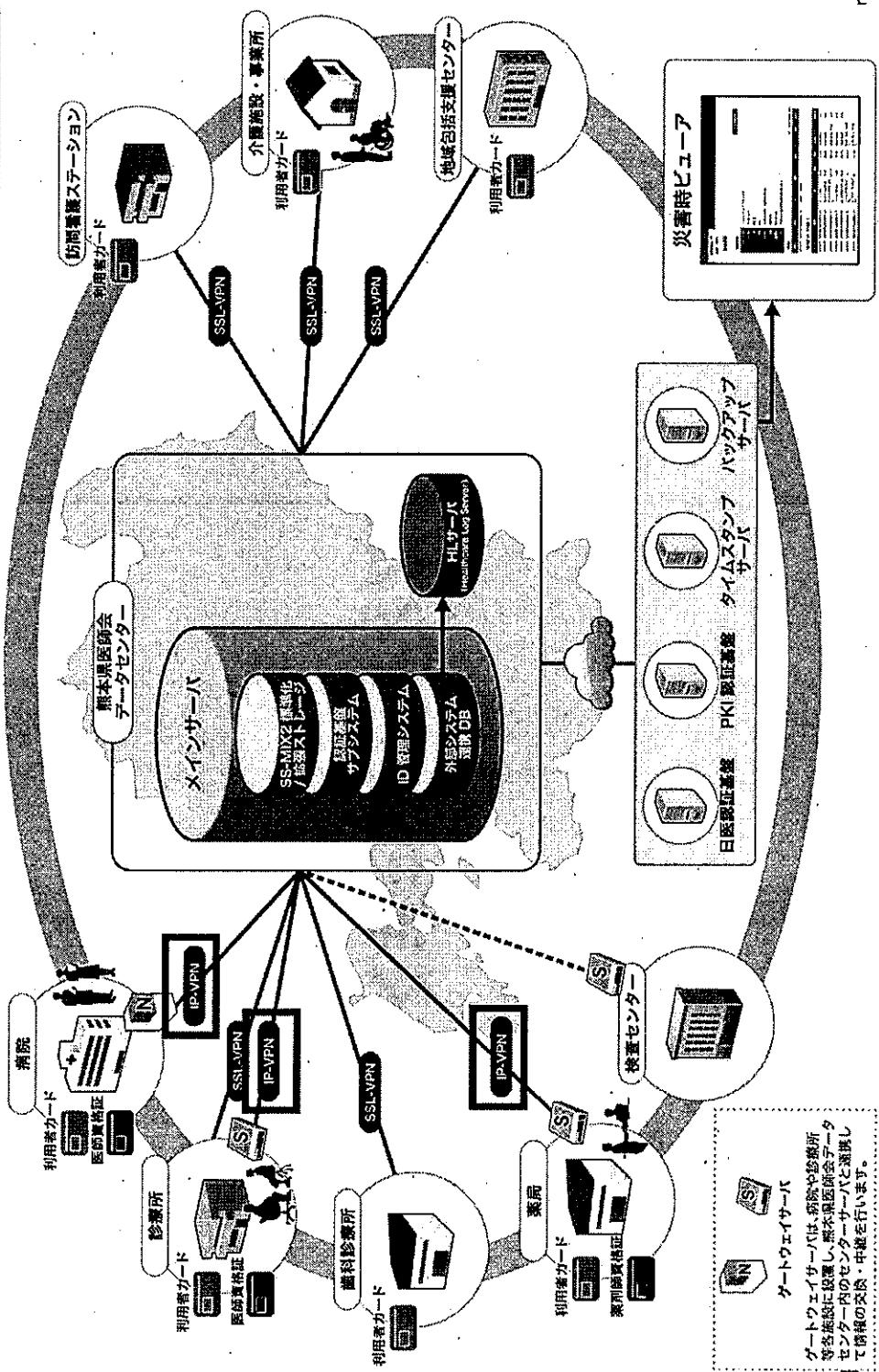


公益社団法人 熊本県医師会

令和3年8月11日(水)

## 本ネットワークできること

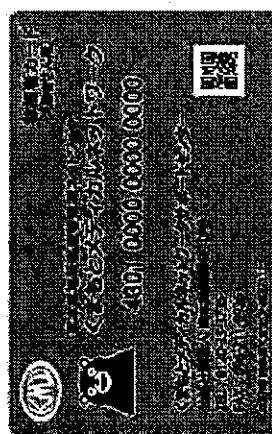
- ▶ 参加者(患者さん)が「くまもとメディカルネットワーク」への参加に同意し、情報共有・閲覧を許可した利用施設間でのみ、病歴や処方歴、検査情報(画像含む)等の診療情報、介護に関する情報を共有することができます。
- ▶ 提供施設では、電子カルテやレセコンの情報をIP-VPN回線によって、参加同意を得た患者さんの情報をメインサーバーに蓄積している。
- ▶ HLサーバ(Healthcare Log Server)は、センターサーバで収集した診療情報等のうち、介護等ケアを行う上で必要な情報を保存します。介護関係機関からの情報はHLサーバに蓄積します。



## 参加同意書(新規)

施設責任者欄		熊本県医師
参加同意書(新規)		
私はくまもとメディカルネットワークに参加し、参加の手続きを受け取ることに同意します。		
記入欄:	○○病院	利用施設名
氏名:(白署)	(年月日:明・大・西暦)	電話番号
住所:〒	(年月日:明・大・西暦)	記入例:123456
電話番号:	(年月日:明・大・西暦)	記入例:123456789
代理申請者氏名:(白署)	代理解説者名:(白署)	患者さんとの縁解
情報を利用施設(病院・診療所・歯科診療所・薬局・訪問看護所)の利用料金名、電話番号、患者番号(患者番号)を記入してください。(参考:「手引きを記入してください。」)		
利用施設名	電話番号	診察券番号(患者番号)
記入例:○○病院	*****(* * * * *)*****	記入例:123456
( )	( )	( )
( )	( )	( )
( )	( )	( )
( )	( )	( )
( )	( )	( )

施設責任者欄		利用施設名	電話番号	診察券番号(患者番号)
記入欄:	○○病院	*****(* * * * *)*****	記入例:123456	記入例:123456
氏名:	Aクリニック	096( 111 ) 1111	1111	123456789
住所:〒	B病院	096( 222 ) 2222	2222	987654321
電話番号:	C歯科医院	096( 333 ) 3333	3333	4567
代理申請者氏名:(白署)	D薬局	096( 444 ) 4444	4444	93654
代理解説者名:(白署)	E訪問看護ステーション	096( 555 ) 5555	5555	
患者さんとの縁解	F居宅介護支援事業所	096( 666 ) 6666	6666	



通常は、同意書に記載して  
いる施設間のみ情報の共有  
ができる

緑枠だけでも同意を取得して  
自院の情報を蓄積することが  
重要

受付者記入欄	森高病院	受付印
受付印所持者名:	クマモト ハナコ	受付者番号(患者番号): 369471
受付者氏名:(白署)	00000-00000-00000	

参加者力ード  
参加同意の説明・作成を担当した施設名と職員名、  
患者番号



本ネットワークでできること――①利用施設間での診療情報等の共有

複数の施設に受診していることが把握できます。

Q. 検索条件	<input type="checkbox"/> すべて選択 <input type="checkbox"/> 医療機関一覧 <input type="checkbox"/> すべて選択 <input type="checkbox"/> 国保水俣市立総合医療センター <input type="checkbox"/> 水俣協立病院 <input type="checkbox"/> 尾田胃腸科 <input type="checkbox"/> さくら薬局(水俣市) <input type="checkbox"/> 立クリニック <input type="checkbox"/> 箱方眼科医院 <input type="checkbox"/> 平和薬局センター店
▶ イベント検索	<input type="checkbox"/> すべて選択 <input type="checkbox"/> 家屋 <input type="checkbox"/> 火力発電 <input type="checkbox"/> 注射液 <input type="checkbox"/> 被膜検査 <input type="checkbox"/> 放射線検査 <input type="checkbox"/> 言劇屋
▶ 掲載	期間選択 全期間 2018年 2017年 2016年 2008年

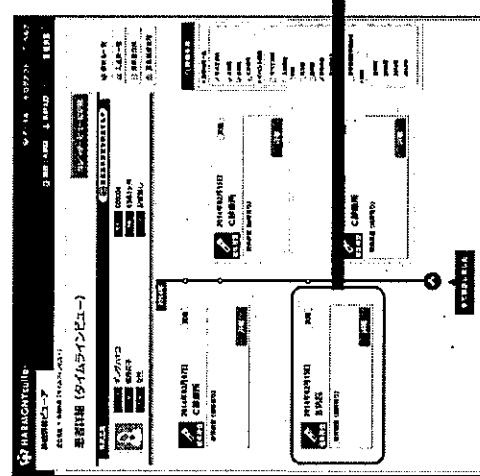
## 本ネットワークでできること一②検査情報

### ● 検査項目について

ピュア画面では、右のような検体検査結果の表示が可能となります。

検査項目名と結果値を一覧で確認でき、「グラフ」ボタンで過去の検査結果と値を比較することができます。

(右は一例です)



※表示されている検査項目は一例です。

検査項目名	測定値	基準範囲
C8 C	0.00 mg/dL	0.0 ~ 0.5
ONF (白血球)	4.4 × 10 <sup>9</sup> /L	3.5 ~ 8.5
WBC (白血球)	4.4 × 10 <sup>9</sup> /L	3.5 ~ 8.5
RBC (赤血球)	291.1 × 10 <sup>12</sup> /L	370.0 ~ 480.0
Hb (ヘモグロビン)	103.0 g/L	115.0 ~ 155.0
HCT (ヘマトクリット)	30.2 %	35.0 ~ 45.0
MCV (平均赤血球容積)	103.5 fL	93.0 ~ 110.0
MCH (平均赤血球色素量)	33.4 pg	26.0 ~ 34.0
MCHC (平均赤血球色素濃度)	34.1 %	32.0 ~ 36.0
PLT (血小板)	17.6 × 10 <sup>9</sup> /L	15.0 ~ 35.0
RDW	11.7 %	11.0 ~ 14.5
IPV	9.74	9.0 ~ 12.5
DLCR	23.4	20.0 ~ 25.0
Reactive素	2565.2 /L	2000 ~ 7500
Neutro (好中球)	56.3	45 ~ 70
Lympho (リンパ球)	30.0 %	20 ~ 45
Mono (单球)	10.3 %	4 ~ 8
Eosin (好酸球)	0.7 %	1 ~ 5
Elast (好塩基球)	0.7 %	0 ~ 2
未定	"	"

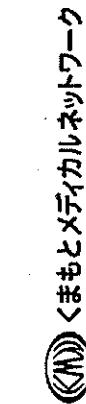
➡ 結果登録 (電子化)

255

- 各施設で行われている検査項目に関する事前調査にご協力をお願いいたします。
- 調査内容(検査項目ローカルコード、JAC10コード対応、測定法、試薬、基準範囲など)

➡ 結果登録 (電子化)

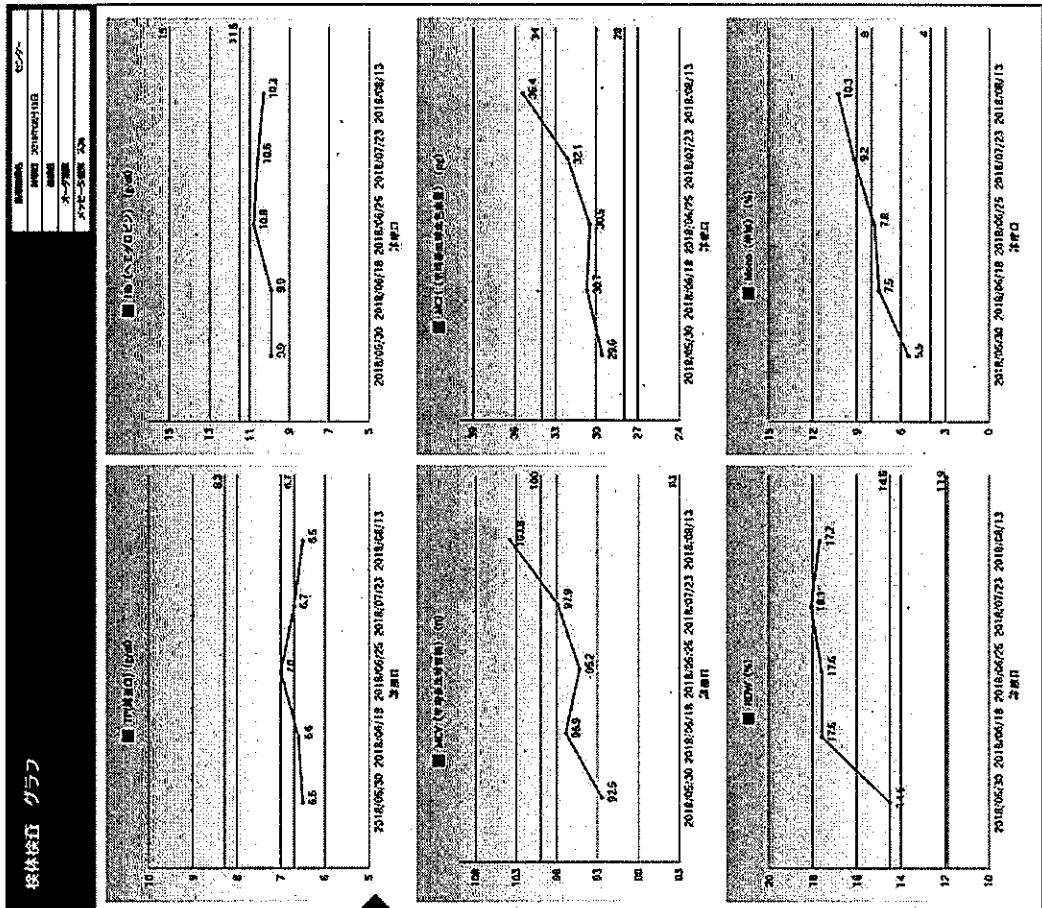
255



※画面については、デザイン等変更の可能性があります。  
Copyright ©2016公益社団法人 熊本県医師会 All Rights Reserved.

本ネットワークでできること — ②検査情報(グラフ)

検査項目まで選択可能



\*画面については、デザイン等変更の可能性があります。

## 本ネットワークでできることー③薬剤情報

△ イベント種別において閲覧したい項目だけを選択できます。

2018年07月10日 外来 平和薬局センター店	2018年06月28日 外来 オーダー <sup>II</sup> 国保水俣市立総合医療センター 処方箋 サインバルタカブセル2.0mg	2018年06月28日 外来 オーダー <sup>II</sup> 国保水俣市立総合医療センター 処方箋 ベタヒスチンメシルムレオド5%「CEO」5ml日本 オプロキサシン片糖漿0.3%「CEO」3mg	2018年06月25日 外来 さくら薬局（水俣市） サインバルタカブセル2.0mg	2018年06月26日 外来 オーダー <sup>II</sup> 水俣協立病院 処方箋
-----------------------------	---	---	---	--

Q 検索条件

▲ 医療機関一覧

すべて選択

国保水俣市立総合医療センター

水俣協立病院

尾田胃腸科

さくら薬局（水俣市）

施立クリニック

道方歯科医院

平和薬局センター店

イベント種別

▲ 期間選択

すべて選択

疾歴

処方歴

治療歴

検査

訪問歴

▲ 期間

期間選択

全期間

2018年

2017年

2016年

2008年

### ③薬剤情報 電子カルテやレセ情報の活用

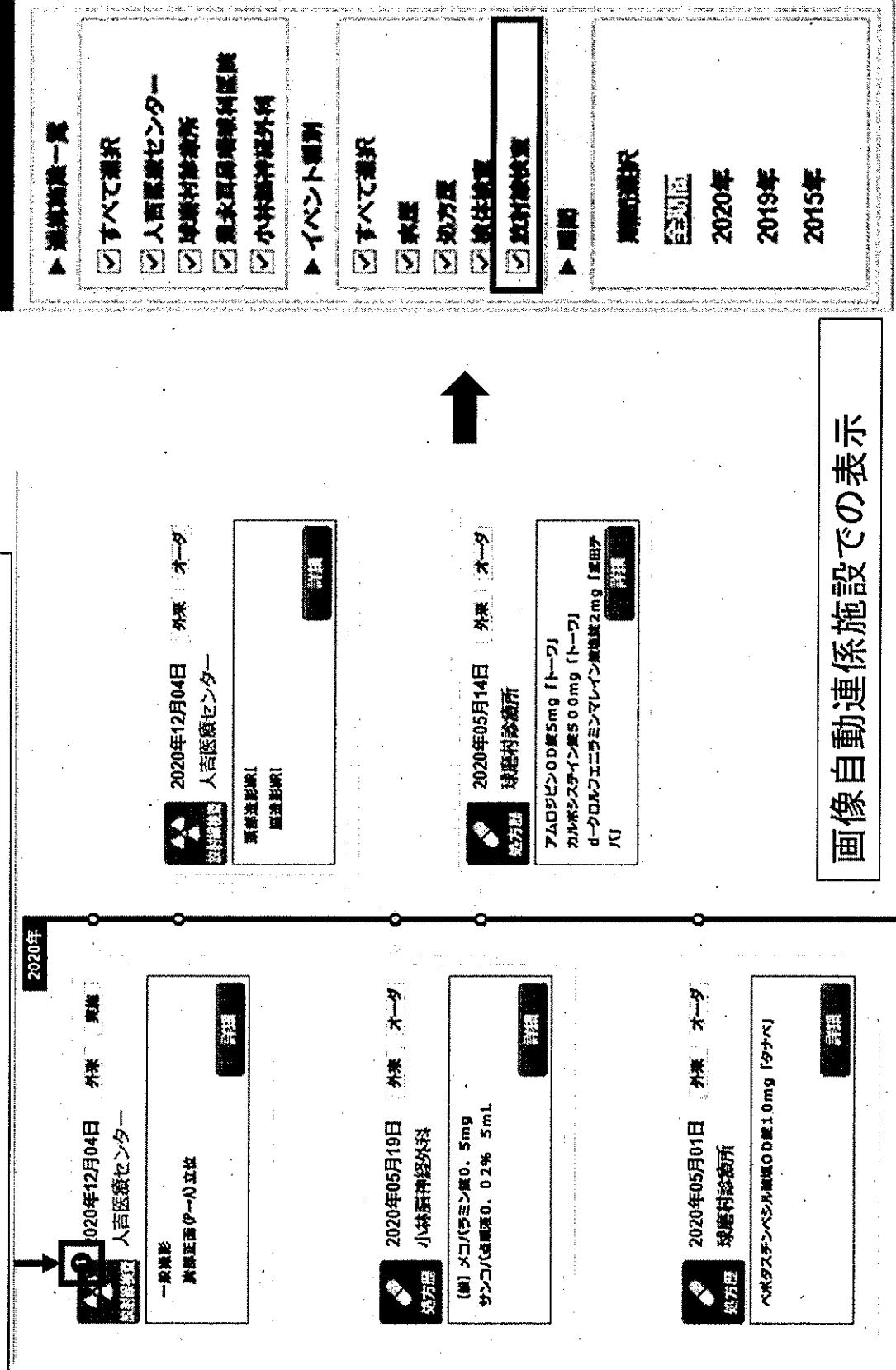
レセコンのデータでもオーダーとして出力されている。

処方箋		詳細			
処方箋番号		薬局名	138115新井	最終更新日	2020-05-21
発行日	2020-05-21	有効日	2020-05-21	オーダ種別	外来患者オーダー
				メモ/タグ	オーダー登録
処方箋・検査オーダー台					
処方箋番号		最終更新日	2020-05-21	最終更新日	2020-05-21
処方箋番号	シリニジンタ1mg [G]	与薬名	与薬名	最終更新日	2020-05-21
発行日	2020-05-21	有効日	2020-05-21	与薬名	与薬名
開栓日	60.0 錠	調剤箇所		最終更新日	2020-05-21
用途	30 日	始発日		最終更新日	2020-05-21
始発日		最終更新日		最終更新日	2020-05-21
処方箋番号		最終更新日	2020-05-21	最終更新日	2020-05-21
処方箋番号	ペタクサンベリタミンODタ10mg [タナベ]	与薬名	与薬名	最終更新日	2020-05-21
発行日	2020-05-21	有効日	2020-05-21	与薬名	与薬名
開栓日	60.0 錠	調剤箇所		最終更新日	2020-05-21
用途	30 日	始発日		最終更新日	2020-05-21
始発日		最終更新日		最終更新日	2020-05-21
処方箋番号		最終更新日	2020-05-21	最終更新日	2020-05-21
処方箋番号	ネモコムガブタ2.0mg	与薬名	与薬名	最終更新日	2020-05-21
発行日	2020-05-21	有効日	2020-05-21	与薬名	与薬名
開栓日	30.0 ミカセル	調剤箇所		最終更新日	2020-05-21
用途	30 日	始発日		最終更新日	2020-05-21
始発日		最終更新日		最終更新日	2020-05-21
処方箋番号		最終更新日	2020-05-21	最終更新日	2020-05-21
処方箋番号	セトシドロ1.2mg [ソルベル]	与薬名	与薬名	最終更新日	2020-05-21
発行日	2020-05-21	有効日	2020-05-21	与薬名	与薬名
開栓日	60.0 錠	調剤箇所		最終更新日	2020-05-21
用途	30 日	始発日		最終更新日	2020-05-21
始発日		最終更新日		最終更新日	2020-05-21
処方箋番号		最終更新日	2020-05-21	最終更新日	2020-05-21
処方箋番号	ドクエーブタ4mg	与薬名	与薬名	最終更新日	2020-05-21
発行日	2020-05-21	有効日	2020-05-21	与薬名	与薬名
開栓日	20.0 錠	調剤箇所		最終更新日	2020-05-21
用途	30 日	始発日		最終更新日	2020-05-21
始発日		最終更新日		最終更新日	2020-05-21
処方箋番号		最終更新日	2020-05-21	最終更新日	2020-05-21
処方箋番号	リミクタ100 100mg	与薬名	与薬名	最終更新日	2020-05-21
発行日	2020-05-21	有効日	2020-05-21	与薬名	与薬名
開栓日	30.0 錠	調剤箇所		最終更新日	2020-05-21
用途	30 日	始発日		最終更新日	2020-05-21
始発日		最終更新日		最終更新日	2020-05-21

<a href="https://viewet.kunimatsu.net/ecrij/popup.html?param=Internet">https://viewet.kunimatsu.net/ecrij/popup.html?param=Internet</a>	
与薬名	オーストP配合カゼル
与用量	与湯匙
用法	90.0 カップ(1L)
始添日数	30 日
处方箇定書	
開始服用日	
与薬名	
与用量	
用法	
始添日数	
处方箇定書	
開始服用日	
与薬名	ベターブス5.0mg
与用量	与湯匙
用法	30.0 滴
始添日数	30 日
处方箇定書	
開始服用日	
与薬名	チークス二ブリ40mg
与用量	10.0cmx14 cm 与湯匙
用法	70.0 滴
始添日数	
处方箇定書	
開始服用日	
与薬名	シアコラミン錠剤0.024錠
与用量	5mL 与湯匙
用法	10 粒
始添日数	
中止 経験コメントOFF (必ず件名を記入後)	
新規コメント登録 (最大255文字)	
クリア	
閉じる	

#### ④画像情報

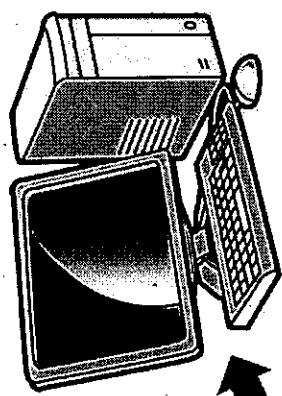
画像が閲覧できる場合は、画像枚数の数字で表示



画像自動連係施設での表示

## 本ネットワークできること一④画像情報

放射線検査 詳細	
撮影機器名	00000の名称
撮影日	2020年11月15日
撮影日	2020年11月15日
オーダー機	外来受付システム
マッピング機	先端
検査部位：一般撮影	
検査・撮影日時	2020年11月15日 00:00
危険候補	
撮影部位・検査部位	外傷部位・肋骨
検査部位・検査部位	・胸部正位P-A位
検査部位	胸腔インスタンスID
撮影日時	2020/11/15
撮影日時	2020/11/15
コメント件数	0件
■ 新規コメント登録 (最大20件登録可能)	
<input type="button" value="クリア"/> <input type="button" value="登録"/> <input type="button" value="戻る"/>	



院内電子カルテ  
画像閲覧PCIにて



- 撮影日時より5週間には閲覧  
ダウンロード可能
- ダッシュボード後は自院の  
packsサーバーに保存可能

## 本ネットワークできること（トップ画面）

□ X フルスクリーンモード

① ログアウト ② ヘルプ

③ KMNN地域連携支援センター & サポート一部さん

④ くまもとメディカルネットワーク ポータル

お知らせ

通知情報 ⑤ 2018年05月11日 追加・変更・該当届けのデータにつきました

重要 ⑥ 2018年02月21日 [SSL-VPN接続向け] 日医の医療資格証明書データに学習認定変更について

重要 ⑦ 2018年02月21日 [SSL-VPN接続向け] 日医の医療資格証明書データに学習認定変更について

更新情報 ⑧ 2017年10月25日 病院エクアリの一部を更新しました。(2017.09版1)

くまもとメディカルネットワークアプリ一覧

文書作成

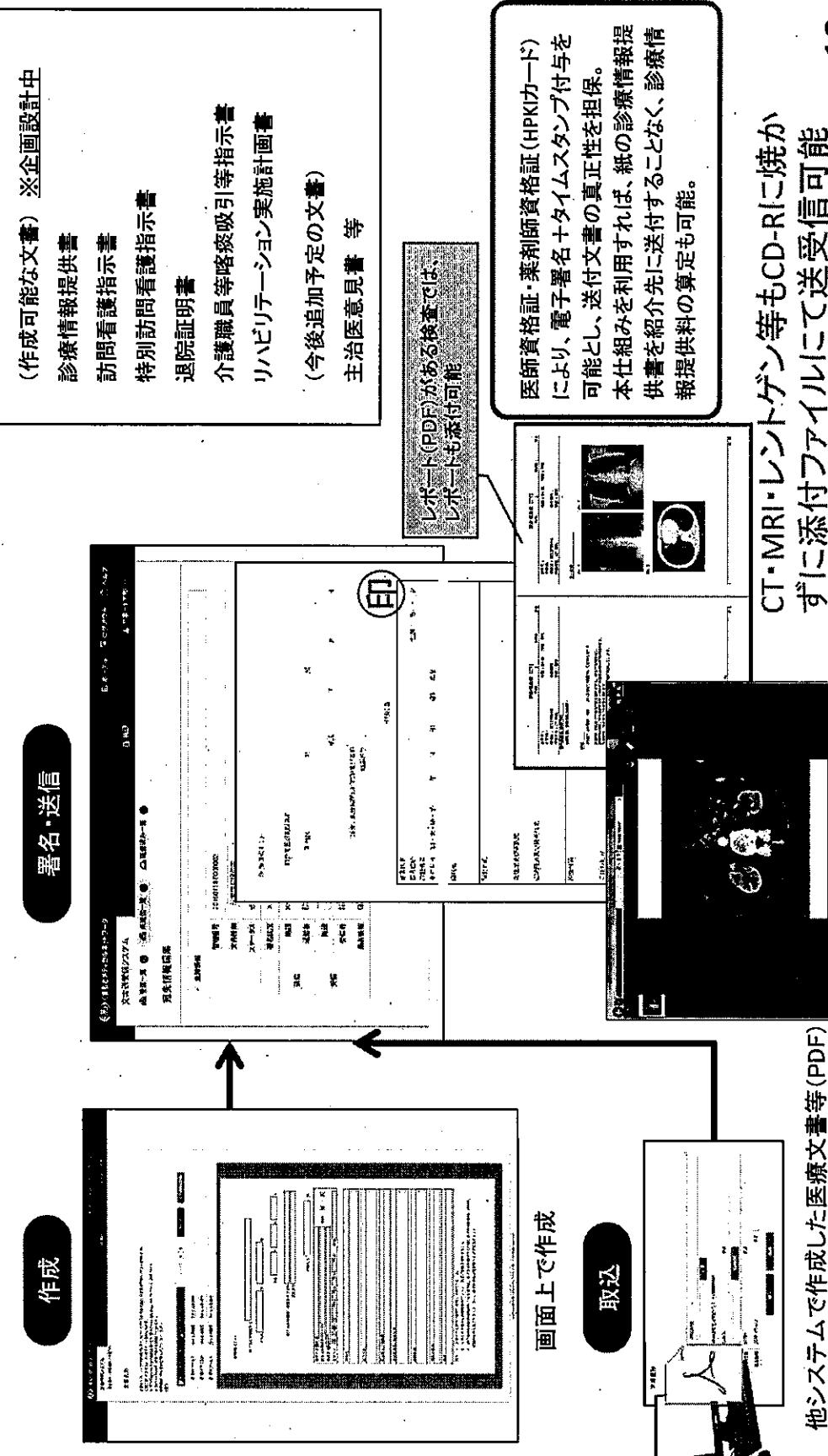
文書送受信

診療情報ビューア

介護情報システム

## 本ネットワークでできること一①医療文書等の作成・送受信

- 診療情報提供書のやり取りを電子的に行うことができます。
- 医療機関と介護機関との間での指示書・報告書等のやり取りについても電子的に行うことができます。



## コロナ禍における「文章送受信」の活用



### ～書類等の持参物による感染リスクの予防へ

#### ② 診療情報提供書等のPDF

③ 画像データ等  
650MG (CD-R) まで 最大10個

#### 3. 作成文書 (PDF) および添付ファイルの取込みから送信まで

① 文書取込み

② 作成した文書 (PDFのみ) を取り込みます。

③ 添付ファイル

④ 送信

- ① 「取込み」ボタンから文書取込み画面を開き必要箇所を入力する。
- ② 取込み文書選択の〔参照〕ボタンから作成した文書 (PDFのみ) を取り込む。
- ③ 添付ファイルの〔参照〕ボタンから添付する画像 (CD-R) 等を取り込む。



原則、KMN参加者で自院ID患者番号が必要だが、患者氏名のみでも送信可能。  
FAXの代用として利用可能

「文章送受信」を使うことで、書類等の持参物による感染リスクを予防することができます。いまだに郵送やビニールに入れて持たせている施設もあると聞きくので、是非KMNの活用をご検討頂きたい。緊急時はKMN参加者でなくとも送信可能。

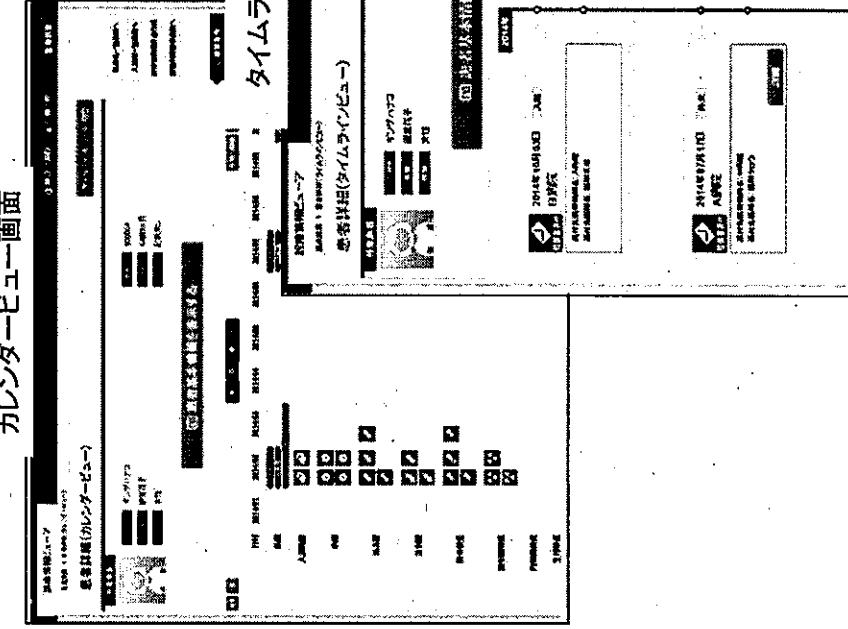
## 本ネットワークでできること－①利用施設間での診療情報等の共有

### 訪問看護ステーション

➤ 訪問看護ステーションからは、病歴や処方歴、検査情報等を確認することができ、治療方針や病状を理解しケアを行うことができます。

#### 共有できる情報

1. 入退院歴
2. 病歴
3. 処方歴(オーダ・実施)
4. 注射歴(オーダ・実施)
5. 検体検査(オーダ・実施)
6. 放射線検査(オーダ・実施)
7. 内視鏡検査(オーダ・実施)
8. 生理検査(オーダ・実施)
9. 画像情報
10. 各種文書受取
11. 各種文書送付



※画面については、デザイン等変更の可能性があります。

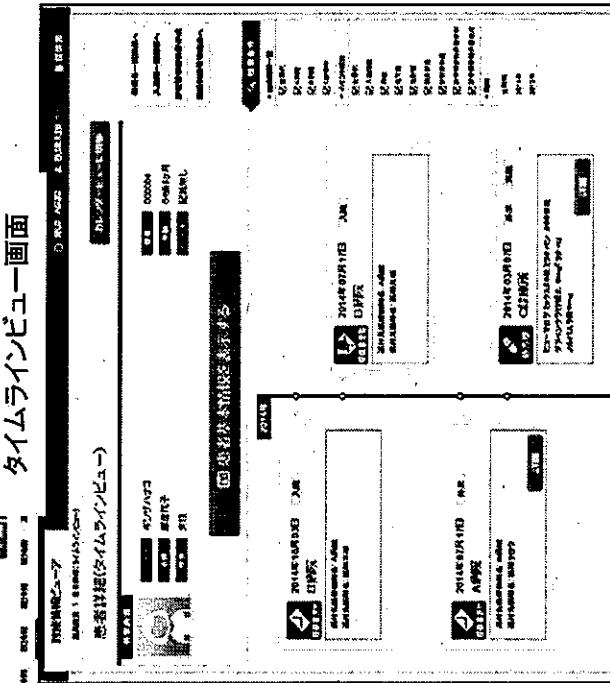
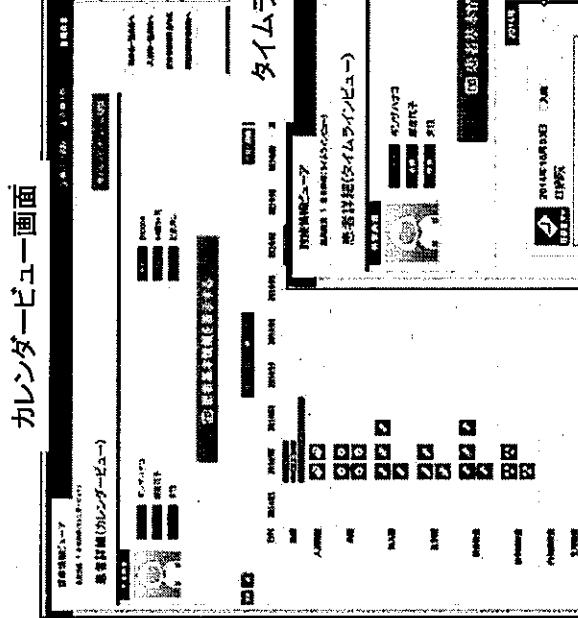
## 本ネットワークでできること ①利用施設間での診療情報等の共有

### 介護施設・地域包括支援センター

- 介護施設・地域包括支援センターからは、病歴等を確認することができ、治療方針や病状を理解しケアを行うことができます。

#### 共有できる情報

- 入退院歴
- 病歴
- 処方歴(オーダー実施)
- 注入歴(オーダー実施)
- 検体検査(オーダー実施)
- 放射線検査(オーダー実施)
- 内視鏡検査(オーダー実施)
- 生理検査(オーダー実施)
- 画像情報
- 各種文書受取
- 各種文書送付



※画面については、デザイン等変更の可能性があります。

## 本ネットワークできること（トップ画面）

The screenshot shows the homepage of the Kumanomeka Network (くまもとメディカルネットワーク). The top navigation bar includes links for 'ホーム' (Home), 'ヘルプ' (Help), 'ログアウト' (Logout), and a user profile icon. The main content area is titled 'くまもとメディカルネットワーク ポータル' and features several service links:

- お知らせ**: A news section with the following items:
  - 通知情報: 2018年05月11日 追加・変更・機能追加のデータにつきまして
  - 重要: 2018年02月21日 【SSL VPN施設向け】日本の医師会接続サービスへ接続に伴う認定変更について
  - 重要: 2018年02月21日 【IP VPN施設向け】日本の医師会接続サービスへ接続に伴う認定変更について
  - 更新情報: 2017年10月25日 接続マニュアルの一斉更新しました。(2017.09版)(1)
- くまもとメディカルネットワークアプリ一覧**: A list of mobile application links:
  - 診療情報ビューア (icon: smartphone): open
  - 文書作成 (icon: document): open
  - 文書送受信 (icon: envelope): open
  - 介護情報エントリシステム (icon: clipboard): open
  - 介護情報ビューア (icon: smartphone): open

## 本ネットワークでできること(多職種間との連絡)

●トピック機能  
テーマや話題別にそれぞれメッセージのやりとりを行うことができます。

画像やファイルも添付可能です。

The screenshot shows the 'Topic List' (トピック一覧) screen. At the top, there are filter options: 'From' (出力), 'To' (ロケーション), 'Category' (ヘルプ), and 'Search' (検索). Below this, a list of topics is displayed:

トピック件数	件名	最終更新日	件名	最終更新日
6件	トピック	2017/07/05 14:20	トピック	2017/07/05 14:20
2件	テスト1	2017/07/05 14:20	テスト1	2017/07/05 14:20
1件	テスト2	2017/07/05 14:20	テスト2	2017/07/05 14:20
1件	新規	2017/07/05 14:20	新規	2017/07/05 14:20
1件	古	2017/07/05 14:20	古	2017/07/05 14:20
1件	新	2017/07/05 14:20	新	2017/07/05 14:20

Each topic row contains a preview of the message content, the date it was last updated, and a 'View' (表示) button.

- フリートーク機能  
テキストのメッセージのみ登録できます。

自分が入力した場合は背景色がつき、右側に表示されます。



## 本ネットワークでできること（掲示板機能）

The screenshot shows a web-based communication system with the following details:

- Top Bar:** Includes a back button, forward button, and a search bar.
- Header:** Displays the title "介護情報ピア - Internet Explorer" and the URL "https://carekno.kumamoto-med.ac.jp/patient/7254/topics/337/no-2".
- Left Sidebar:** Contains a "トピック詳細" (Topic Details) section with a "新規メッセージ登録" (New Message Registration) button.
- Message List:** A list of messages from "看護サマリ (看護サマリ)" dated "2018/05/23 19:44".
  - Message 1:** From "■■■ / 国保米原市立総合医療センター".
    - Content: "医療センターの入院中の情報を提供いたします。  
通常時はお世話になります。  
よろしくお願いします。  
なお、不明な点がございましたら、相当の■■まで、トビックに返信ください。  
よろしくお願いいたします。"
    - Attachment: "在宅ケア移行情報シート.pdf" (140KB) with a "ダウンロード" (Download) button.
  - Message 2:** From "■■■ / 国保米原市立総合医療センター".
    - Content: "送付ありがとうございましたが、看護サマリができましたので、添付してお送りします。
- Bottom Panel:** Shows a "ファイル添付" (File Attachment) section with three attachments:
  - 1. 看護サマリ.pdf (94.9KB) with a "ダウンロード" (Download) button.
  - 2. ■■■.pdf (20.0KB) with a "ダウンロード" (Download) button.
  - 3. ■■■.pdf (20.0KB) with a "ダウンロード" (Download) button.

掲示板にはファイルを添付すること  
が可能。  
看護サマリや在宅ケア移行シート、  
栄養管理シート、認知症連携シート等  
等のWORD・EXCEL・PDF・画像等を  
添付・ダウンロードすることができます。

同意書に記載した緑色枠と赤枠の  
施設のスタッフとの情報共有！

救急搬送モードの利用

救急モード

検索... 検索

救急モード: ポータル 国ロダウト ①ヘルプ  
施設: ○ さん さん 文書受信一覧

検索

患者検索

検索結果から検索

院内患者ID: [ ] 氏名 (カナ): [ ] 保険証番号: [ ]

氏名: [ ] 保険証番号: [ ]

期間から検索

登録日: [ ] ~ [ ]

検索内容から検索

病名: [ ] 葬名: [ ] 主治医名: [ ]

条件をクリア

Q この条件で検索

https://viewwerk.kon.kunimatsu.med.or.jp/patients

③ お問い合わせセンター ×

④ 患者検索

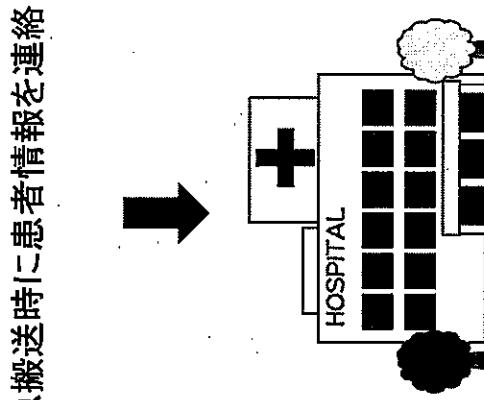
⑤ くまもとメディカルネットワーク

診療情報ビューア

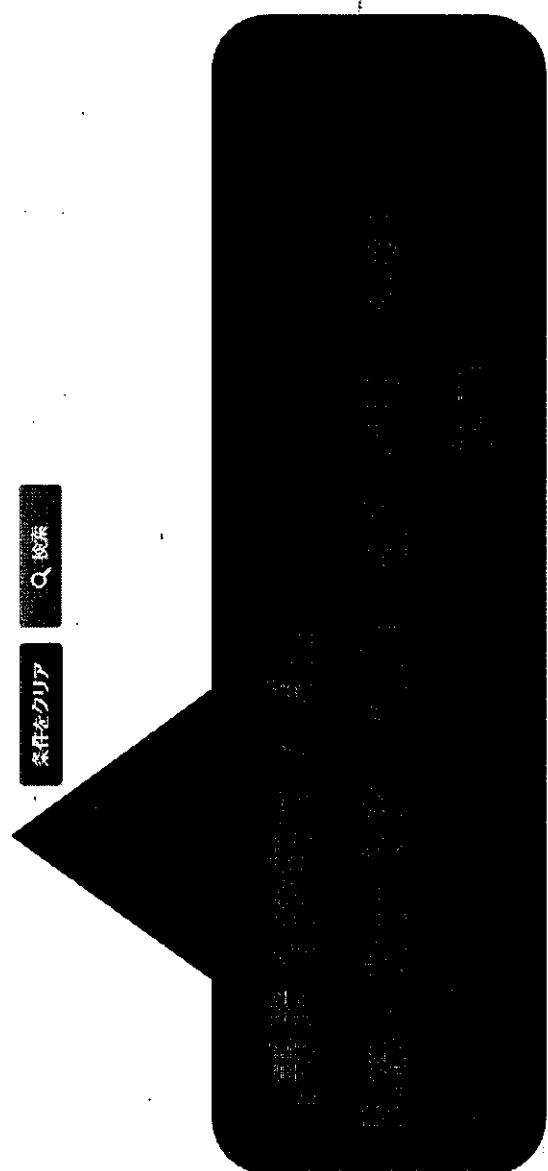
Copyright © 2015 くまちどメディカルネットワーク All Rights Reserved.

救急モードの利用

	<a href="https://viewers.kanamoto.med.jp/participants">https://viewers.kanamoto.med.jp/participants</a>	<input type="button" value="戻る"/>	<input type="button" value="次へ"/>
	診療情報コード	<input type="text" value="X"/>	<input type="button" value="検索"/>
<p>くまもとメディカルネットワーク(救急搬送モード)</p> <p>患者検索</p> <p>患者検索</p> <p>患者検索</p> <p>患者検索</p>			
<p>氏名</p> <p>性別</p> <p>年齢</p> <p>参加登録</p>		<p>氏名カナ</p> <p>性別</p> <p>年齢</p> <p>登録番号</p>	
<p>例)1970/12/10 または、S46/12/20</p>			



救急搬送時に患者情報連絡





システムの名称	熊本県地域医療等情報ネットワーク(くまもとメディカルネットワーク)を活用した宿泊療養施設における情報共有
担当課	熊本県健康づくり推進課
提供する個人情報の類型	宿泊療養施設入所者
提供する個人情報の内容	くまもとメディカルネットワークへの参加を同意した入所者の日々の健康観察票、診療、調剤、検査データ
提供先	くまもとメディカルネットワークを利用している医療機関の中で参加者が共有を希望した施設
システムの概要	県内の医療・介護関係機関をICT(情報通信技術)を活用したネットワークでつなぎ、参加者の診療、調剤、介護に必要な情報を共有することにより、質の高い医療・介護サービスに活かすもの。
基準1 公益上の必要性があること	<p>①オンライン結合を行うことによって住民サービスの向上、住民負担の軽減又は、事務事業の効率化が図れること</p> <p>オンライン医師・看護師と医療機関との間で入所者の情報を共有することで、速やかに外来受診や入院調整を行うことができ、円滑に宿泊療養から治療へ移行させることができるとなる。これにより、入所者の生命、安全を守ることができるとともに、入所者の症状の軽減や精神的負担の解消を図ることができる。 また、事務事業の効率化の点では、入所者情報を共有データとして記録、閲覧できる環境を整えることにより、電話による情報の伝達・把握と比較して、効率的かつ正確に健康管理等業務を遂行することができる。</p> <p>②次のいずれかに該当する場合であって、かつ手作業処理又は磁気テープ等の搬送により個人情報を提供する方法では十分な成果が期待できなこと</p> <p>ア 実施医療機関又は相手方の事務の性質上、個人情報の提供の即時性又は個人情報の最新性を確保する必要があること</p> <p>イ 全国一元的なシステムであるなど、実施機関のシステムが相手方の管理する個人情報の収集を兼ねるものであること、又は相手方との共有的な性質の個人情報処理に伴うものでデータの相互利用を予定していること</p>
基準2 個人の権利利益を侵害するおそれがないと認められること(①及び②を満たすこと)	<p>①実施医療機関において個人情報の改ざん、滅失、き損及び漏えい等の防止のための措置として次のア及びイの基準を満たすこと</p> <p>ア システムの維持管理のため管理者による次の条件をすべて満たす管理をすること</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>個人情報を保存するサーバーの負荷状態の監視と制御</li> <li>定期的な個人情報データのバックアップ</li> </ol> <p>※USB等の可搬媒体へのバックアップは運用管理規定により禁止されている (定期バックアップは許可済)</p> <p>イ ファイルへの不正なアクセスの排除の次の条件をすべて満たすこと</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>パスワードの設定</li> <li>利用者ごとの利用制限の設定</li> <li>専用回線等の使用</li> </ol> <p>②オンライン結合の提供先においても実施機関と同様の保護制度が整備されているか、適切な保護措置が講じられていると認められるること</p>
	<p>1 ハードウェアの正常性確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>VPN回線を経由し、UTMの通信を監視</li> <li>外部からの接続要求を監視し、悪意のある通信の検知、遮断</li> <li>短時間で多量の接続要求を検知、遮断</li> <li>攻撃パターンデータベースを利用し既知、遮断</li> <li>設定の修正及び追加</li> </ul> <p>2 個人情報はセキュアな環境下に保存し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期バックアップ時に暗号化しアーカイブする</li> <li>定期バックアップしたデータをテープへ保存する</li> <li>定期バックアップデータはローカル保存だけではなく遠隔地にも保存</li> <li>定期バックアップされたデータは暗号化されているため持ち出しても解読不可</li> </ul> <p>※USB等の可搬媒体へのバックアップは運用管理規定により禁止されている (定期バックアップは許可済)</p> <p>1 パスワードを設定している</p> <p>2 ログインの際に医師は医師資格証カード(HPKI)、医療従事者は利用者カード(PKI)を利用して登録しており、ICチップを読みこんで利用制限の設定をしている。</p> <p>3 医療情報システムのガイドラインに準拠した専用回線を使用している</p> <p>導入の際には、設定する端末の状態やネットワークの状態を確認しており、基本的にセキュリティの設定やウイルス対策ソフトが入っているか確認して整備が行われている</p> <p>KMNを活用している医療機関へは再度利用者カード等の管理を徹底するよう医師会より周知する</p>

